

小児科診療

次号
予告

第88巻9号 (2025年9号)

小児血管炎診療の基礎と臨床

—IgA血管炎や川崎病だけではない多様な全身性疾患群—

I. 血管炎の分類と病理

血管炎とは	田村直人
血管炎の病理組織	高橋啓・他
コラム：血管炎研究の面白さ	針谷正祥

II. 血管炎診療のコツと進歩

血管炎診療のコツ	宮前多佳子
小児血管炎の治療の考え方と最新知見	伊藤秀一

III. 各血管炎の病態と診療

高安動脈炎，巨細胞性動脈炎	岩田直美
川崎病—病因と病態—	尾内善広
川崎病における予後予測モデル	小林徹
川崎病—診療の最前線—	濱田洋通
結節性多発動脈炎	中野直子
コラム：川崎病研究の歴史と未来	鮎澤衛
IgA血管炎—病態と診療—	清水正樹
IgA血管炎—紫斑病性腎炎（IgA血管炎関連腎炎）の診療—	滝澤慶一
ANCA関連血管炎	三浦健一郎
日本における小児ANCA関連腎炎の診療	服部元史
ペーチェット病	森雅亮
皮膚白血球破碎血管炎と皮膚動脈炎	川上民裕
ループス血管炎	小椋雅夫
薬剤関連ANCA関連血管炎	長尾佳樹・他
血管炎と遺伝的背景	神田祥一郎